

【ダンス】

1 運動の特性

(1) 一般的な特性

○機能的な特性

〈共通〉

- ・心と体を解き放し、リズムやイメージの世界に没頭して踊るところに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。
- ・他との違いを個性としてとらえ、お互いの良さを認め合うことのできる運動である。
- ・仲間と関わって踊ることで、心の交流ができる運動である。

〈創作ダンス〉

- ・多様なテーマから表したいイメージをとらえ、動きに変化を付けて即興的に表現するところに、楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。

〈フォークダンス〉

- ・踊り方の特徴をとらえ、音楽にあわせて特徴的なステップや動きを組み合わせたり、みんなで踊って交流したりすることが楽しい運動である。

〈現代的な

リズムダンス〉

- ・リズムの特徴をとらえ、動きに変化をつけて、リズムに乗って全身で自由に弾んで踊ることが楽しい運動である。

○構造的な特性

〈共通〉

- ・仲間とのコミュニケーションが必要な運動である。
- ・自分のイメージや感じたことを自由に表現する探求型の運動である。

〈創作ダンス〉

- ・動きをデフォルメしたり、メリハリをつけて即興的に表現するなど、簡単な作品創作を行う運動である。（*動きを大きめに誇張して表現する。）

〈フォークダンス〉

- ・それぞれの踊りを通して異文化、自文化を体験することができる運動である。

〈現代的な

リズムダンス〉

- ・リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる運動である。

○効果的な特性

〈共通〉

- ・自分の感じたことを表現したり、リズムに乗って全身で踊ることにより調整力や持久力を高めることのできる運動である。

〈創作ダンス〉

- ・仲間の良さを認め一緒に踊ることにより、コミュニケーション能力を養うことができる運動である。

〈フォークダンス〉

- ・仲間と踊って交流しながら、日本や国外の風土や風習、歴史などを学ぶことができる運動である。

〈現代的な

リズムダンス〉

- ・仲間と関わりながら全身で踊ることにより、調整力、筋力、筋持久力、柔軟性、瞬発力を養うことができる運動である。

(2) 中学生からみた特性

〈共通〉

- ・リズムに乗って仲間と一緒に全身で踊る時に楽しさを感じる。
- ・自分のイメージや思いを、仲間と即興的に表現する時に楽しさを感じる。
- ・踊ってみたいと思う反面、恥ずかしさから自分を解放することが難しい。
- ・かっこいいステップに憧れるが、容易にはできず諦めてしまうことが多い。

〈創作ダンス〉

- ・イメージした動きを即興的に表現し、仲間と見合っ楽しんで楽しむことができる。
- ・イメージをとらえ即興的に表現することは、苦手意識から個人差が出やすい。

〈フォークダンス〉

- ・特徴のあるステップやフォーメーションに興味を持って踊ることができる。
- ・複数のステップのつなぎ方や男女のパートナーを組むことが難しい。

〈現代的な

リズムダンス〉

- ・リズムの特徴をとらえ、自由に踊ることができる。
- ・簡単なリズムのくり返しをし、楽しく踊ることができる。
- ・苦手意識や恥ずかしさから、リズムに乗ることが難しい。

2 学習のねらい

〈創作ダンス〉

○技能

[第1学年及び2学年]

多様なテーマから表したいイメージをとらえ、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができるようにする。

「多様なテーマから表したいイメージをとらえ」とは、

日常的な動きや心象（意識の中に思い浮かべたもの）などの多様なテーマから、自らが表現したいイメージをとらえることである。

「動きに変化を付けて即興的に表現する」とは、

動きを誇張したり、変化をつけたりして、ひと流れの動きにして表現することや、思いつくままにとらえたイメージをすぐに動きにかえて表現することである。

「変化のあるひとまとまりの表現にして踊る」とは、

表したいイメージを変化と起伏（盛り上がり）のある「はじめ—なか—おわり」のひとまとまりの構成で表現して踊ることである。

[第3学年]

表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができるようにする。

「表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ」とは、

多様なテーマから、表現にふさわしいテーマを選んで、見る人に伝わりやすいように、イメージを端的にとらえることである。

「個や群での動き」とは、

即興的に表現したり作品にまとめたりする際のグループにおける個人や集団の動きを示している。

「緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化を付けて即興的に表現する」とは、

緩急（時間的要素）や強弱（力の要素）の動きの変化を付けたり、列・円などの空間の使い方、思いつくままにとらえたイメージをすぐに動きにかえたりして表現することである。

「簡単な作品にまとめて踊る」とは、

即興的な表現から、表したいテーマにふさわしいイメージを一層深めて、変化や起伏のある「はじめ—なか—おわり」の構成で表現して踊ることである。

〈フォークダンス〉

○技能

[第1学年及び2学年]

踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊ることができるようにする。

「踊り方の特徴をとらえる」とは、

日本の民謡では、地域に伝承されてきた民謡や代表的な民謡を取り上げ、その特徴（手、足、腰の動き、小道具を操作する動き、輪踊り、男踊り、女踊り、歌やかけ声を伴った踊りなど）をとらえることである。

外国のフォークダンスでは、代表的な曲目を選んで、踊り方（ステップ、動き、隊形、組み方など）の難易度を考慮し、様々な国や地域の踊りを取り上げ、その特徴をとらえることである。

「音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊る」とは、

音楽に合わせて、日本の民謡に見られる特徴的な足どりや手振りの動きや、外国のフォークダンスでの軽快なステップなどで踊ることを示している。

[第3学年]

踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊ることができるようにする。

「踊り方の特徴をとらえる」とは、

ステップや動き方、音楽、小道具、地域などの踊りに見られる特有の動きなどの異なった特徴をとらえることである。

「特徴的なステップや動きと組み方」とは、

躍動的な動きや手振りの動きを強調する日本の民謡などの特徴的な動き、外国のフォークダンスでのパートナーとのステップや動きと組み方（オープン・ポジション、クローズド・ポジション）のことである。

〈現代的なリズムダンス〉

○技能

[第1学年及び2学年]

リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができるようにする。

「リズムの特徴をとらえ」とは、

ロック … シンプルなビートを強調することを示している。

ヒップホップ … 1拍ごとにアクセントのある細分化されたビートを強調することを示している。

「変化のある動きを組み合わせ」とは、

手拍子、足拍子、スキップ、片足とび、両足とび、蹴る、歩く、走る、ねじる、回る、転がる、振る、曲げるなどの動きを素早く動いてみたり、止まったりすることを組み合わせ、踊ることである。

「リズムに乗って全身で踊る」とは、

ロックの弾みやヒップホップの縦のりの動き（体全体を上下に動かしてリズムをとる動き）の特徴をとらえ、体の各部位でリズムをとったり、体幹部を中心にリズムに乗ったりして、全身で自由に弾みながら踊ることである。

[第3学年]

リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けてリズムに乗って全身で踊ることができるようにする。

「変化とまとまりを付けて」とは、

短い動きを繰り返す、対立する動きを組み合わせる、ダイナミックなアクセントを加えるなどの変化や、個と群の動きを強調してまとまりを付けることである。

「リズムに乗って全身で踊る」とは、

体幹部でリズムをとって全身で自由に弾んで踊ることを発展させ、体の各部位の動きをずらしたり連動させたりして踊ることや、ダイナミックなアクセントを加えたり違うリズムを取り入れたりして、変化を付けて連続して踊ることである。

〈領域共通〉

○態度

[第1学年及び2学年]

ダンスに積極的に取り組むとともに、よさを認め合おうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。

「よさを認め合おうとすること」とは、

仲間のよいアイデアや表現に声をかけるなど、互いの個性や表現を認め合って、だれとでも踊りに楽しく取り組めるようにすることを示している。

「分担した役割を果たそうとすること」とは、

練習などを行う際に、音響や小道具などの用具の準備や片付けなどの分担した役割に積極的に取り組もうとすることを示している。

「～など」の例には、

仲間の学習を援助しようとすることがある。これは、練習の際に、仲間の動きの手助けをしたり、学習課題の解決に向けて仲間に助言したりしようとするなどを示している。

「健康・安全に気を配る」とは、

体調の変化などに気を配ること、用具や練習場所などの自己や仲間の安全に留意することが大切であることを示している。

[第3学年]

ダンスに自主的に取り組むとともに、互いの違いやよさを認め合おうとすること、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

「互いの違いやよさを認め合おうとすること」とは、

表現方法の違いにかかわらず、仲間の良いアイデアや表現に賞賛するなど、客観的な立場から、自己と他者との違いを認め、そのよさを認め合おうとすることを示している。

「自己の責任を果たそうとすること」とは、

練習や交流会の運営などの仲間と合意した役割に、責任をもって自主的に取り組もうとすることを示している。

「～など」の例には、

互いに助け合い教え合おうとすることがある。これは、練習や動きを見せ合う発表などの際に、仲間の動きをよく見たり、互いに課題を伝え合ったりしながら取り組もうとすることを示している。

「健康・安全を確保する」とは、

踊りの用具を目的に応じて使用したり、気温が高い時は適度な水分補給や休息を取るなど必要に応じて安全対策を講じたりすることなどを通して、健康を維持したり自己や仲間の安全を保持したりすることを示している。

〈領域共通〉

○知識、思考・判断

[第1学年及び2学年]

ダンスの特性、踊りの由来と表現の仕方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

「ダンスの特性」では、

仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージをとらえて自己を表現することに楽しさや喜びを味わうことのできる運動であること、他者とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する身体表現であることを理解できるようにする。

「踊りの由来」では

踊りは民族ごとの生活習慣や心情が反映されていることや、様々な文化の影響を受け発展してきたことなどを理解できるようにする。

「表現の仕方」では、

表したいイメージをひと流れの動きにして表現する、伝承されてきた踊りの特徴をとらえて踊る、軽快なリズムに乗って全身で弾みながら自由に踊るなどの身体を使った表現の仕方があることを理解できるようにする。

「関連して高まる体力」では、

ダンスはリズムカルな全身運動であることから、その動きに関連した体力が高まることを理解できるようにする。

「課題に応じた運動の取り組み方を工夫する」とは、

活動の仕方、組み合わせ方、安全上の留意点などの学習した内容を、学習場面に適用したり、応用したりすることを示している。

[第3学年]

ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、体力の高め方、交流や発表の仕方などを理解し、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

「ダンスの名称や用語」では、

ダンスで用いられる身体運動や作品創作に用いられる名称や用語を理解できるようにする。

「踊りの特徴と表現の仕方」では、

創作ダンスでは、テーマや題材からイメージを自由にとらえて仲間とともに表現し合って踊ること、フォークダンスでは、伝承された踊りを仲間とともに動きを合わせて踊ること、現代的なリズムのダンスでは、現代的なリズムに乗って自由に仲間とともに関わり合って踊ることを理解できるようにする。

「体力の高め方」では、

様々な動きと関連させた柔軟運動やリズムカルな全身運動をすることで、結果として体力を高めることができることを理解できるようにする。

「交流の仕方」では、

簡単な作品を見せ合うこと、発表会やダンスパーティなどがあること、見る人も拍手をしたりリズムをとるなどしたりして交流し合う方法があることを理解できるようにする。

「～など」の例には、

運動観察の方法があり、自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることを理解できるようにする。

「自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫する」とは、

これまでに学習した内容を、自己の課題に応じて、学習場面に適応したり、応用したりすることを示している。

表現・創作ダンスの題材・テーマと動きの例

	小学校5・6年	中学校1・2年	中学校3年
題材・テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい感じの題材 ・群（集団）が生きる題材 ・いろいろな題材 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な生活や日常動作 ・対極の動きの連続 ・多様な感じ ・群の動き ・ものを使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な生活や日常動作 ・対極の動きの連続 ・多様な感じ ・群の動き ・ものを使う ・はこびとストーリー
即興的な表現 （ひと流れの動きで表現）	<ul style="list-style-type: none"> ・題材の特徴をとらえる ・変化を付けたひと流れの動きで即興的に表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なテーマからイメージをとらえる ・イメージを即興的に表現する ・変化を付けたひと流れの動きで表現する ・動きを誇張したり繰り返したりして表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいテーマにふさわしいイメージをとらえる ・変化を付けたひと流れの動きで即興的に表現する ・主要場面を中心に表現する ・個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方の変化を付けて表現する
簡単な作品創作 （ひと流れの動きで表現）	<ul style="list-style-type: none"> ・「はじめ—なか—おわり」の簡単なひとまとまりの動きで表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ・変化と起伏のある「はじめ—なか—おわり」のひとまとまりの動きで表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいイメージを一層深めて表現する ・変化と起伏のある「はじめ—なか—おわり」の簡単な作品に表現して踊る
発表の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・感じを込めて踊る 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きを見せ合って発表する 	<ul style="list-style-type: none"> ・躍り込んで仕上げで発表する

リズムダンス・現代的なリズムのダンスのリズムと動きの例

	小学校3・4年	中学校1・2年	中学校3年
リズムに乗って全身で自由に踊る	<ul style="list-style-type: none"> ・軽快なリズムに乗って全身で踊る ・ロックやサンバのリズムの特徴をとらえて踊る ・友だちと自由にかかわり合って踊る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロックやヒップホップのリズムに乗って全身で自由に弾んで踊る ・ロックやヒップホップのリズムの特徴をとらえて踊る ・簡単な繰り返しのリズムで踊る 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムに乗って体幹部を中心に全身で自由に弾んで踊る ・ロックやヒップホップのリズムの特徴をとらえて踊る ・仲間と関わり合って踊る
まとまりを付けて踊る	<ul style="list-style-type: none"> ・変化を付けて続けて踊る ・友だちと調子を合わせて踊る 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムに変化を付けて踊る ・仲間と動きを合わせたりずらしたりしてリズムに乗って踊る ・変化のある動きを組み合わせ続けて踊る 	<ul style="list-style-type: none"> ・踊りたいリズムや音楽の特徴をとらえて踊る ・変化とまとまりを付けて連続して踊る
発表や交流	<ul style="list-style-type: none"> ・発表や交流をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きを見せ合って交流する 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なまとまりを付けて発表し見せ合う

フォークダンスの曲目の例

	小学校5・6年	中学校1・2年	中学校3年
日本の民謡	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラン節 ・エイサー 	<ul style="list-style-type: none"> ・花笠音頭 ・炭坑節 ・春駒 ・鹿児島おはら節 	<ul style="list-style-type: none"> ・よさこい節 ・越中おわら節
外国のフォークダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・マイム・マイム（イスラエル） ・コロブチカ（ロシア） ・グスタフス・スコール（スウェーデン） 	<ul style="list-style-type: none"> ・オクラホマ・ミクサー（アメリカ） ・ドードレブスカ・ポルカ（旧チェコスロバキア） ・バージニア・リール（アメリカ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・パティケーキ・ポルカ（アメリカ） ・ヒンキー・ディンキー・パーリー・ブー（アメリカ） ・ハーモニカ（イスラエル） ・オスローワルツ（イギリス）

3 評価規準

[第1学年及び第2学年]

【内容のまとめりごとの評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
ダンスの楽しさや喜びを味わうことができるよう、よさを認め合おうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。	ダンスを豊かに実践するために学習課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。	ダンスの特徴に応じて、交流ができるよう、イメージをとらえた表現や踊りをするための動きを身に付けている。	ダンスの特徴、踊りの由来と表現の仕方、関連して高まる体力などを理解している。

【単元の評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。 ・よさを認め合おうとしている。 ・分担した役割を果たそうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。 ・課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・発表の場面で、仲間のよい動きや表現などを指摘している。 ・学習した安全上の留意点を仲間と学習する場面に当てはめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創作ダンスでは、多様なテーマから表現したいイメージをとらえ、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊るための動きができる。 ・フォークダンスでは、踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊るための動きができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊るための動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの特徴について、学習した具体例を挙げている。 ・踊りの由来について、学習した具体例を挙げている。 ・表現の仕方について、学習した具体例を挙げている。 ・ダンスに関連して高まる体力について、学習した具体例を挙げている。

【「創作ダンス」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①創作ダンスに興味関心を持ち、積極的に学習しようとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②仲間と関わりながら、表現する楽しさを味わおうとしている。 (行動観察)</p> <p>③仲間のよいアイデアや動きなどを認めようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④練習や発表のなかで、自己の役割を果たそうとしている。 (行動観察)</p> <p>⑤活動場所に気を配ったり、用具を大切に扱ったりして安全に留意している。(行動観察)</p>	<p>①基本の動きを、さらに広げることができるよう工夫している。 (技能観察・学習カード)</p> <p>②空間・リズム・身体・相手との関係を変化させるなど、動きを工夫している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③見せ合いや発表で、仲間の良いところを見つけて指摘している。 (行動観察・発言)</p> <p>④イメージにふさわしい動きを見つけている。 (技能観察)</p>	<p>①イメージにふさわしい動きを即興的に表現することができる。 (技能観察)</p> <p>②イメージをとらえて感じを込めて踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>③相手の動きに対応して、動きを合わせたたり、調子を合わせたたり、対立させたり等、仲間との関わりを持って踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>④イメージにふさわしい動きを連続して「はじめ・おわり」を工夫し、ひと流れの動きで踊ることができる。 (技能観察)</p>	<p>①創作ダンスの特性や関連して高まる体力について、学習した具体例を挙げている。 (行動観察・発言)</p> <p>②学習の進め方について、言ったり、書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③表現方法、発表の仕方や鑑賞の仕方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④ダンスの楽しさや魅力について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p>

【「フォークダンス」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①フォークダンスに興味関心を持ち、積極的に学習しようとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②仲間と関わりながら、曲の特徴をとらえて楽しく踊ろうとしている。 (行動観察)</p> <p>③仲間のよいアイデアや動きなどを認めようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④練習や交流のなかで、自己の役割を果たそうとしている。 (行動観察)</p> <p>⑤活動場所に気を配ったり、用具を大切に扱ったりして安全に留意している。(行動観察)</p>	<p>①特徴的なステップを身に付けるための課題を見つけている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②それぞれの課題に応じた練習方法を選んでいる。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③交流の場面で、仲間の良い動きを指摘している。 (行動観察・発言)</p>	<p>①音楽に合わせて、踊り方の特徴をとらえて踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>②力強い踊り、優雅な踊りなど、特徴的なステップや動きで踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>③踊りの背景を理解し、感じを込めて踊ったり、かけ声や、互いに笑顔で踊ることができる。(技能観察)</p>	<p>①フォークダンスの特性や関連して高まる体力について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②学習の進め方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③学習した踊りの特徴や由来などについて挙げている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④ステップやその名称、パートナーとの組み合わせ方などについて、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p>

【「現代的なリズムダンス」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①リズムダンスに興味関心を持ち、積極的に学習しようとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②仲間と関わりながら、リズムに乗って全身で踊る楽しさを味わおうとしている。 (行動観察)</p> <p>③仲間のよいアイデアや動きなどを認めようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④練習や発表のなかで、自己の役割を果たそうとしている。 (行動観察)</p> <p>⑤活動場所に気を配ったり、用具を大切に扱ったりし安全に留意している。 (行動観察)</p>	<p>①少人数グループで簡単なリズムの乗り方や動きを工夫している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②空間・リズム・身体・相手との関係を手がかりに動きを変化させている。 (技能観察・学習カード)</p> <p>③見せ合いや発表の場で仲間の良いところを見つけ、指摘している。 (行動観察・発言)</p>	<p>①リズムに乗って体幹部を中心に全身で踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>②曲の雰囲気や、リズム・ビートのアクセントを意識して踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>③リズムにあったステップで動きを組み合わせることで一曲踊ることができる。 (技能観察)</p>	<p>①リズムダンスの特性や関連して高まる体力について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②学習の進め方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③リズムの特徴やステップの名称について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④ステップや名称、パートナーとの組み方などについて、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p>

[第3学年]

【内容のまとめりごとの評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
ダンスの楽しさや喜びを味わうことができるよう、互いの違いやよさを認め合おうとすること、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。	生涯にわたってダンスを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。	ダンスの特徴に応じて、交流や発表ができるよう、イメージを深めた表現や踊りをするための動きを身に付けている。	ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、体力の高め方、交流や発表の仕方などを理解している。

【単元の評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの学習に自主的に取り組もうとしている。 ・互いの違いやよさを認め合おうとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいテーマにふさわしいイメージを見付けている。 ・それぞれのダンスの特徴に合った踊りの構成を見付けている。 ・発表や仲間との交流の場面では、互いの違いやよさを指摘している。 ・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ・ダンスを継続して楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊るための動きができる。 ・フォークダンスでは、踊り方の特徴をとらえ、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊るための動きができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊るための動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの名称や用語について、学習した具体例を挙げている。 ・踊りの特徴と表現の仕方について、学習した具体例を挙げている。 ・ダンスに関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。 ・交流や発表の仕方について、学習した具体例を挙げている。 ・運動観察の方法について、理解したことを言ったり書き出したりしている。

【「創作ダンス」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①創作ダンスに興味関心を持ち、自主的に学習しようとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②多様なテーマからイメージをとらえて、ダンスを楽しもうとしている。 (行動観察)</p> <p>③仲間の個性やよい動きなどを認めようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④練習や発表会のなかで、責任を持って自己の役割を果たそうとしている。 (行動観察)</p> <p>⑤活動場所に気を配ったり、用具を大切に扱ったりして安全を確保している。 (行動観察)</p>	<p>①テーマから思いつくイメージを膨らませて、ひとまとまりになるような動きを見付けている。 (技能観察・学習カード)</p> <p>②テーマに応じたイメージをつかんで、動きを構成したり、動きを変化させたりしている。 (技能観察・学習カード)</p> <p>③見せ合いや発表の場面では、良いところを感じ取って、成果を確かめている。 (行動観察)</p> <p>④イメージにふさわしい動きに工夫を加え、さらに深めようとしている。 (技能観察・学習カード)</p>	<p>①とらえたイメージを、個や群で緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化を加え、即興的に表現することができる。 (技能観察)</p> <p>②表したいテーマの主要場面を中心にひとまとまりの表現ができる。 (技能観察)</p> <p>③躍り込みをし、一つの作品に仕上げることができる。 (技能観察)</p>	<p>①創作ダンスの特性や関連して高まる体力について、学習した具体例を挙げている。 (行動観察・発言)</p> <p>②学習の進め方や交流の仕方などについて、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③良い動きや発表の仕方、鑑賞の仕方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④動きの名称や用語、踊りの特徴や表現の仕方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p>

【「フォークダンス」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①フォークダンスに興味関心を持ち、自主的に学習しようとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②仲間と関わりながら、特徴的なステップで楽しく踊ろうとしている。 (行動観察)</p> <p>③仲間の個性やよい動きなどを認めようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④練習や交流会のなかで、責任を持って自己の役割を果たそうとしている。 (行動観察)</p> <p>⑤活動場所に気を配ったり、用具を大切に扱ったりして安全を確保している。 (行動観察)</p>	<p>①自分に合った踊りを選択してしている。 (技能観察・学習カード)</p> <p>②難しいステップやフォーメーションなどを取り出して練習をするなど、よりよくしようと練習方法を工夫している。 (行動観察)</p> <p>③練習や交流会の場面で、仲間の良いところを感じ取って、成果を確かめている。 (行動観察・発言)</p>	<p>①踊り方の特徴をとらえて、音楽に合わせて踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>②躍動的な動きや手振り、腰を落とした動きなど、特徴をとらえて踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>③踊りの背景を踏まえ、感じを込めて踊ったり、パートナーチェンジをスムーズに行ったりして踊ることができる。 (技能観察)</p>	<p>①フォークダンスの特性や関連して高まる体力について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②学習の進め方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③学習した踊りの特徴や由来について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>④曲想や隊形、パートナーとの組み方などについて、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p>

【「現代的なリズムダンス」学習活動に即した評価規準】

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
<p>①リズムダンスに興味関心を持ち、自主的に学習しようとしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②仲間と関わりながら、リズムに乗って全身で弾んで踊る楽しさを味わおうとしている。 (行動観察)</p> <p>③仲間の個性やよい動きなどを認めようとしている。 (行動観察・発言)</p> <p>④練習や発表会のなかで、責任を持って自己の役割を果たそうとしている。 (行動観察)</p> <p>⑤活動場所に気を配ったり、用具を大切に扱ったりして安全を確保している。 (行動観察)</p>	<p>①ステップや動きに変化を付けて、動きを工夫している。 (技能観察)</p> <p>②練習や発表会の場面で、仲間の良いところを見付けている。 (行動観察・発言)</p> <p>③曲想やリズムの変化に対応し、動きを工夫している。 (技能観察・学習カード)</p>	<p>①リズムの特徴をとらえ、リズムに乗ってダイナミックに踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>②動きを自由に組み合わせて、仲間と関わりながら体幹部を中心に全身で踊ることができる。 (技能観察)</p> <p>③互いの踊りを真似たり、交流したりしながら楽しく踊ることができる。 (技能観察)</p>	<p>①リズムダンスの特性や関連して高まる体力を正しく理解している。 (行動観察・学習カード)</p> <p>②リズムの特徴や発表の仕方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p> <p>③動きの名称や用語、踊りの特徴や表現の仕方について、言ったり書き出したりしている。 (行動観察・学習カード)</p>

4 授業展開及び指導・評価計画

創作ダンス [第1学年及び第2学年]

(12時間計画)

過程	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)
はじめ	<p>1 オリエンテーションを行う。 ・単元の目標、創作ダンスの特性を理解し、学習の見通しや学習カードの記入方法について知る。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">ダンスの特性を理解し、イメージを広げる</p> <p>2 DVDでダンスの動きを参考に、イメージを広げる。</p> <p>3 体ほぐしの運動を行う。</p>	<p>○単元の目標やねらい、学習の進め方について理解させる。</p> <p>○映像から、創作ダンスのイメージをふくらませる。</p> <p>☆【関・意・態】① ☆【知・理】②</p>
なか	<p>ねらい① (教師主導 ～1時間の前半～) 多様なテーマから表したいイメージをとらえ、仲間と自由に関わって即興的に踊る</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>ねらい② (自分たちで再構成 ～1時間の後半～) テーマに合ったイメージで仲間と関わって変化をつけて、「ひと流れの動き」にして踊る</p> <p>4 2人組や円形コミュニケーションで準備運動を行い、心と体をほぐす。(教師がリード)</p> <p>☆ 動きの例【*資料1・2参照】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>円形コミュニケーション 授業の始め方の1つ。円形で触れ合うことで心も身体もリラックス</p> <p><手をつないで> ○手をつないでゆらゆら… ○集まって広がる</p> <p><手をつないでウェーブ> ○手を離してゆらゆら… ○肩をもってゆらゆら</p> <p><リズムに乗って> ○自分のひざでトントン ○リズムをくずしてトントントントン 体全体もリズムに乗って動く 色んな体の部分をトントン</p> <p>○数を減らしてトントン だんだん数を減らして…</p> <p>○片方に向けて全身たく 気持ちいいかもちょっとほしいなど感想を伝えよう!</p> <p>○片方に向けて背中をこする リズムに合わせて</p> </div> <p>5 身近な生活や日常動作から得る動きづくり (スポーツ、働く人々など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表したい場面や動きをスローモーションの動きで誇張したり、繰り返したりして表現する。 対極の動き (走る-止まる, 走る-跳ぶ-転がる) ・メリハリのある動き素早い動きをひと流れでダイナミックに動く。 多様な感じ (激しい, 急変する, 柔らかいなど) ・イメージをとらえて緩急のある動きを組み合わせる。 群の動き (集まる-飛び散る, エネルギー, 対決) 	<p>○リズムを感じながら楽しい雰囲気です踊れるようにする。</p> <p>○声を出すとリズムにのりやすくなることを理解させる。</p> <p>○相手との接触で心を解放させる。</p> <p>○多くの仲間と関わり合うために、ペアをチェンジさせる。</p> <p>○場所を大きく移動することで、心を解放できるようにする。</p> <p>○曲や音などの効果を利用して、イメージをふくらませて踊れるようにする。</p> <p>○テーマに合わせて、感じを込めてダイナミックに動くことができるようにする。</p> <p>○動きをくり返したり、大げさに表現すると、動きが広がることを理解させる。</p> <p>○動きを止めたり、スローモーションで動いたりすると動きに変化が出ることを理解させる。</p> <p>○創る-踊る-見るという学習過程で評価し合い、学習を深めさせる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と関わり合いながらダイナミックな動きで空間を変化させて表現する。 ものを使う（新聞紙，布，ゴムなど） ・多様な質感の動きを，なりきって踊る。 物を何かに見立ててイメージをふくらませて，簡単なひとまとまりの動きで表現する。 <p>①テーマにあった動きを，リーダーのまねをして動く</p> <p>②テーマにあった動きを，ペアで工夫しながら即興的に動いて表現する。</p> <p>③4人組になって，お互いの動きを見合い，動きのおもしろさやダイナミックさを発表し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆【関・意・態】 ②③④ ☆【思・判】 ①②③ ☆【技】 ①②③ ☆【知・理】 ①③
<p>まとめ</p> <p>第11時</p> <p>第12時</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ねらい③ 自分の好きなテーマを選択して踊る</p> </div> <p>6 選択したテーマの動きを，「はじめ-なか-おわり」のひとまとまりの構成にして変化を付けて踊る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動きをくずし変化を加える。 ・始めと終わりのポーズを工夫する。 ・イメージを大切になりきって踊る。 <p>7 まとめの交流会を行う。</p> <p>8 学習を振り返っての感想などを学習カードに記入し，互いに評価する。</p> <p>9 各自の学習カードをまとめる。</p>	<p>○初めから終わまでの流れを工夫し，メリハリのある動きを連続して踊ることができるようにする。</p> <p>○今までの学習の成果を発揮できるよう，協力して参加できるようにさせる。</p> <p>○自己の学習を振り返り，良かった点や向上した点，反省点等を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆【関・意・態】 ⑤ ☆【思・判】 ④ ☆【技】 ④ ☆【知・理】 ④

フォークダンス [第1学年及び第2学年]

(12時間計画)

過程	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)
はじめ	<p>1 オリエンテーションを行う。 ・単元の目標を確認し、学習の見通しを持つ。 ・フォークダンスの歴史や特性を知る。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;">ダンスの特性を理解し、イメージを広げる</p> <p>2 世界で踊られて入れるフォークダンスなどを紹介し、イメージを広げる。</p> <p>3 知っているフォークダンスを実際に踊ってみる。 (マイム・マイムなど)</p>	<p>○単元の目標やねらい、学習の進め方について理解させる。</p> <p>○仲間と踊って交流しながら、日本や国外の風土や風習、歴史などを理解させる。</p> <p>○みんなで踊って交流したりすることが楽しいことを理解させる。</p> <p>○男女のパートナーが自然に組めるように工夫する。</p> <p>☆【関・意・態】① ☆【知・理】②</p>
なか	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">ねらい① それぞれの特徴をとらえ、音楽に合わせて楽しく踊る</p> <p>4 伝統の踊りの由来を知る。</p> <p>5 伝統の踊り覚えて、仲間と楽しく踊る。 ①マイムマイム ②コロブチカ ③オクラホマミクサー ④ハーモニカ ⑤トトゥール ⑥ドートレブスカポルカ ⑦オスローワルツ</p>	<p>○各国の踊りの由来について興味関心を持たせる。</p> <p>○踊りの背景を理解し、感じを込めて踊ったり、かけ声や、互いに笑顔で踊ることができるようにさせる。</p> <p>○それぞれの踊りを通して異文化、自文化を体験できるようにする。</p> <p>○特徴のあるステップやフォーメーションに興味を持たせる。</p> <p>☆【関・意・態】②③⑤ ☆【思・判】①② ☆【技】①② ☆【知・理】①③</p>
まとめ	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">ねらい② それぞれの特徴的なステップを身に付け、メドレーで踊りを楽しむ</p> <p>6 メドレーで踊りを楽しむ。</p> <p>7 学習を振り返っての感想などを学習カードに記入し、互いに評価する。</p> <p>8 各自の学習カードをまとめる。</p>	<p>○複数のステップのつなぎ方に興味を持たせる。</p> <p>○発表や仲間との交流の場面を振り返り、互いの違いやよさを指摘し合えるようにさせる。</p> <p>☆【関・意・態】④ ☆【思・判】③ ☆【技】③ ☆【知・理】④</p>

現代的なリズムのダンス [第1学年及び第2学年]

(12時間計画)

過程	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)
はじめ	1 オリエンテーションを行う。 ・単元の目標，現代的なリズムのダンスの特性を理解し，学習の見通しをもつ。学習カードの記入の仕方，評価方法について知る。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ダンスの特性を理解し，イメージを広げる</div> 2 DVDなどで実際のダンスの動きを見せ，イメージを広げる。 3 体ほぐしの運動を行う。	○単元の目標やねらい，学習の進め方について理解させる。 ○映像から，今までの自分の持つイメージとの違いに気づかせる。 ☆【関・意・態】① ☆【知・理】②
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> ねらい① (教師主導 ～1時間の前半～) いろいろなリズムの特徴をとらえて，仲間と関わって即興的に自由に踊る ねらい② (自分たちで再構成 ～1時間の後半～) リズムの特徴を生かした動きで，仲間と関わって全身で楽しくに踊る </div>	
なか	4 2人組や円形コミュニケーションで準備運動を行い，心と体をほぐす。 【*資料1・2参照】 5 リズムにのって，教師のリードで自由に踊る。 ・1曲踊りきる 【*資料3参照】 ・動きの基本 (4つのくずし) を知る <リズム・空間・身体・相手との関係を崩す> 6 いろいろなリズムの特徴をとらえ，自分たちで再構成して踊る ・ロック (跳ねる感じで) ・サンバ (腰をスイングするように) ・ヒップホップ (縦ノリのリズムで) 7 ペアで動きを工夫しながら踊る。 8 4人組になって，お互いの動きをまねしながら，リズムの乗り方の違いを楽しむ。	○リズムを感じながら楽しい雰囲気で踊れるようにする。 ○リズムの特徴を知り，弾むように踊れるようにする。 ○それぞれの踊りの特徴をとらえ，乗り方を工夫して仲間と楽しく踊れるようにする。 ☆【関・意・態】②③⑤ ☆【思・判】①② ☆【技】①② ☆【知・理】①③
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> ねらい③ 自分の好きなリズムを選択して動きを切らずに踊る </div>	
まとめ	9 選択したリズムで，交流会に向けて練習を行う。 10 メドレーで参加型の交流会を行う。 11 学習を振り返っての感想などを学習カードに記入し，互いに評価する。 12 各自の学習カードをまとめる。	○互いの動きを，指摘し合えるようにさせる。 ○全員が楽しめるような雰囲気作りに努める。 ☆【関・意・態】④ ☆【思・判】③ ☆【技】③ ☆【知・理】④

ダンス（領域内選択）〔第3学年〕

（20時間計画）

過程	学習内容と活動	指導・支援（○）と評価（☆）
はじめ	<p>1 オリエンテーションを行う。 ・単元の目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> それぞれのダンスの特性を再確認し、イメージをふくらませる </div> <p>2 既習ダンスで楽しく踊る。</p>	<p>○単元の目標やねらい、学習の進め方について理解させる。</p> <p>○仲間と協力して、楽しく取り組めるようにする。</p> <p>☆【関・意・態】① ☆【知・理】②</p>
なか	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ねらい① 自分の好きなダンスを選択し、動きに変化をつけて自由に踊る </div> <p><創作ダンス>を選択 3 表したいイメージや題材から、テーマを選ぶ</p> <p>4 テーマにふさわしい動きを、緩急強弱のある動きや空間の使い方など、変化を付けた「ひと流れの動き」にする</p> <p>5 一番表現したい部分を強調した動きの構成にして変化を付けて踊る。</p> <p><現代的なリズムのダンス>を選択 3 リズムに乗って対幹部を中心に全身で弾んで踊る 4 リズムの特徴をとらえ、動きに変化を付けて踊る。 5 1曲を切らずに踊りきる。</p> <p><フォークダンス>を選択 3 踊りの由来を知る。 4 特徴のあるステップを練習して踊る。 5 踊りを覚えて、仲間と楽しく踊る。</p>	<p>○選択したテーマにふさわしい動きの中で、一番表したい主要場面を大切に踊るようにさせる。</p> <p>○イメージにあった動きを工夫して踊ることができるようにする。</p> <p>○リズムの特徴を生かし、1曲を切らずに踊れるようにする。</p> <p>○仲間と関わりを、楽しむことができるようにする。</p> <p>○踊りの特徴を理解して、楽しく全身で踊ることができるようにする。</p> <p>☆【関・意・態】②③ ☆【思・判】①③ ☆【技】① ☆【知・理】①③</p>
第16時～第18時	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ねらい② イメージを深めた表現や、踊りを通じた交流ができるようにする </div> <p><創作ダンス> 6 ひと流れの動きに変化をつけ、「はじめ～なか～おわり」のひとまとまりの作品にする。</p> <p>7 イメージを深めて表現できるように、躍り込んで仕上げる。</p> <p><現代的なリズムのダンス> 6 リズムにのって仲間と関わって自由に踊る。 7 変化とまとまりをつけて1曲の作品にして踊る。</p>	<p>○イメージを深めて表現できるように動きに変化をつけて踊ろうとしている。</p> <p>○イメージにふさわしい表現ができるように協力して踊っている。</p> <p>○リズムの特徴をとらえ工夫して踊っている。</p> <p>○ステップの特徴をとらえて、練習方法を工夫して踊っている。</p>

	<p><フォークダンス> 6 自分の好きなダンスを、仲間と交流しながら楽しく踊る。</p>	<p>☆【関・意・態】④ ☆【思・判】② ☆【技】② ☆【知・理】④</p>
<p>まとめ</p> <p>第19時 第20時</p>	<p>ねらい③ 自分が選択したダンスを交流会で発表する</p>	
	<p>8 自分が選択したダンスをワークショップ形式で教え合う。 9 参加型の交流会で、仲間と関わって楽しく踊る。 10 感想を発表し合い学習を深める。 11 自分の学習カードに記入しまとめをする。</p>	<p>○仲間との関わりを大切に、踊りを教え合おうとしている。 ○それぞれのダンスの特徴にふさわしい動きで踊ろうとしている。 ○学んだことを整理させる。</p> <p>☆【関・意・態】⑤ ☆【思・判】④ ☆【技】③</p>